

5/11～15

3年生 学習課題

※1週目（5/11～15）となっていますが、3年生は、通常登校していた際のG，W中の宿題も加味して多く課題がでています。

来週（2週目）からはここまで多くはありません。

・学習計画表の作成

今週の課題と5月末までの課題を考えてしっかりと学習計画を立てて行いましょう。

国語

・漢字学習（「住」まで）

- ・6月1日までです。やり方は前回同様です。今回は、35文字あります。5月の平日が17日間なので、1日2文字ベースで出しています。1文字は・・・おまけです。

※意識すること

- ・字を丁寧に（とめ・はね・はらい）
- ・書き順を正しく
- ・音訓の違いを意識して

・わくわくローマ字練習

- ・21まで行います。3週目にはローマ字をつかった課題も出ます。

・おたよりノート

テーマは、「担任の先生に自分のことをしてもらおう」です。

配布したノートの見開き半分以上は書きましょう。

・もし私が谷川さんだったら・・・

自分が谷川さんだったらどうするか。イメージをして考えてみよう。

・きつつきの商売① ② 計4枚

問題をしっかりと読んで、問いに対して正しい答えを書きましょう。

わからなかったら、ヒントを見たり、教科書を読み返したりしてみましょう。

解答例は、後ページにUPしています。

社会

・東京23区を覚えよう

学校が始まったらテストをしますので、しっかりと漢字で書けるように覚えておきましょう。

・「学校のまわりのようす」 1枚

学校が始まったら学校の周りを探検するので、その準備です。教科書19ページまでを読んでプリントの空欄をうめてください。

同封している「地図のやくそく」もご活用ください。

算数

・「九九を見なおそう」

教科書25ページまでの部分をよく読んで教科書に書きこめる所は書きこんで問題を解きます。教科書に書きこむ場所の解答や考えるヒントは、後ページにUPしています。

計算ドリルを見ながら計算ドリルノート④～⑦と⑪⑫をやります。○つけをおうちの人にしてもらい、間違えた問題は直して青○をもらいます。

・計算プリント 計8枚

足し算プリント No.1～3 引き算プリント No.1～3 かけ算プリント No.1～2
プリントの解答は、後ページにUPしています。

・チャレンジ問題 1枚

後ページにUPしています。やってみたい人は挑戦してみましょう。
解答もUPしています。

※これは、課題ではなく自由です。

理科

かだい 〔 生き物を調べよう 〕

後ページに詳細をUPしています。

解説は、次回にUPします。

音楽

『春の小川』(P.6,P.7)を歌えるようにする。

※音源は教育出版のホームページに載っています

[https://www.kyoiku-](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/3nen.html)

[shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/3nen.html](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/3nen.html)

図工

かだい 〔 ふくろの中には、何が・・・ 〕

後ページに詳細をUPしています。

体育

プリント「手のあらい方」を見て正しい手のあらい方をおぼえましょう。

後ページにUPしています。

英語

世界のあいさつを聞いて比べます。

① どう画をみて、聞こえたとおりにくりかえして言う。

※聞きとれない場合は再生するはやさをおそくして聞く。

<https://www.youtube.com/watch?v=6HiV8wfi4CO>

② 家ぞくの人とどう聞こえたかくらべてみる。

自分と同じように聞こえているでしょうか？

気づいたことやわかったことを教科書 P3 の右上の白いところにメモしてください。

きつつきの商売①

◎ ーの場面をせいりしよう

場所	ぶなの森
登場人物	きつつき 野うさぎ
野うさぎがえらんだメニュー	ぶなの音 四分音符分



この本のなかに「きつつき」のお話が入っているよ！ほかのお店のお話も読んでみてね。

林原 玉枝

○ 登場人物のとくちようをしろ

大きさや、すんでいるところなど、気になることをしらべてみよう。お話がもっと面白くなるよ。

きつつき



☆一番のとくちよう

くちばし

しらべて分かったこと

大きさ 10センチ〜60センチ

住んでいるところ 森林・草原

その他 木をつついたり、けずりとりなどがとくい。したも長い。など

野うさぎ



☆一番のとくちよう

ぴんと立てた

茶色い耳

しらべて分かったこと

大きさ 40〜50センチ

重さ 1.5キロ〜3キロ

住んでいるところ 森林・草原

その他 とても耳が良い。夜行性 など

○おとやはどんなお店ですか？（教科書の言葉を使ってまとめてみよう）

解答例

きつつきが、四分音符一こにつき百リルで、

できたての、すてきない音を聞かせてくれるお店

○おとやのメニュー「ぶなの音」を、あなたはどんな風に音読していますか。

読むときに、気を付けていることや、いしきしていることを書いてみよう。

解答例

コーンという音が、森にひびくように。

うっとりした気持ちで聞けるように、
優しく読んでいる。



○登場人物の気持ちを考えよう

十九ページの一行目に

野うさぎは、きつつきを見上げたまま、だまって聞いていました。

きつつきもうっとり聞いていました。

とありますが、二人はどんな気持ちだったのでしょうか。二人の気持ちと、その理由を書いてみましょう。

考えのヒント・・・なぜ、野うさぎは「だまって」聞いていたの？

なぜ、きつつきは「うっとり」聞いていたの？



解答例

すてきな音がでてうれしいあ。野うさぎさんも、喜んでくれているみたいだ。

理由

野うさぎが「うっとり」聞いてくれたので、きつつきもうれしかったと思う。こだました音をさいごまで聞いていた。



解答例

とってもすてきな音だなあ。

理由

きつつきも、「うっとり」聞いていましたとあるから、野うさぎも「うっとり」聞いていた。野うさぎは、ぶなの音がとてもいい音だったので、耳をすませてだまって聞いていたのではない

きつつきの商売②

◎2の場面をせいりしよう

林原さんが書いた本だよ！
いろいろ読んでみてね。



林原 玉枝

ぜんぶで、11ひきいるよ！書けるかな？

野ねずみたちが聞いた音をくわしく書いてみよう

ねだん	音	メニュー	登場人物	天気	場所
ただ	ザワザワザワ パリパリパリ シャバシャバシャバ ドウドウドウ	とくとく、とくべつメニュー	きつつき 野ねずみ(父) 野ねずみのおくさん(母) 野ねずみの子どもたち(十ひきの子ねずみたち)	雨	ぶなの森

○きつつきの思いを考えよう

きつつきは、新しいメニューのことをどうして、「とくとく、とくべつメニュー」と名付けたのだろう。
きつつきの気持ちになって考えてみよう。※教科書の中から理由を見つけてることができたら、すばらしいですね。

解答例

今朝、できたばかりのできたてで、
あしたはできないかもしれないから。



○登場人物の気持ちを考えよう

二十五ページの十行目から

野ねずみたちは、みんな、にこにこなずいて、それから、
目を開けたりとじたりしながら、ずうっとずうっと、とくべつ
メニューの雨の音につつまれていたのでした。

とありますが、野ねずみはどんな気持ちだったのでしょうか。彼らの気持ちと、その理由を書いてみましょう。
考えのヒント・野ねずみたちは、はじめ「雨」をいやがっていたけれど、いまは・・・？

・「雨の音を聞いていた」ではなく、「雨の音につつまれていた」このちがいでなんだろう？

解答例

雨の音ってこんなに
すてきな音だったのか～。
ずうっとずうっと、
聞いていたいなあ。

理由 十行目に、「にこ
にこなずいて」とある
ので、野ねずみたちは雨
の音を気に入ったのだと
思ったからです。



○あなたは、どちらの場面が好きですか？

1と2の2つの場面を読んでみて、あなたが好きなのはどちらの場面ですか？

好きな場面とその理由を書きましょう。

書き方のヒント 「私の好きな場面は□の場面です。なぜなら、」の書き出しで書いてみよう。

解答例

私の好きな場面は、1の場面です。なぜなら、きつつきが自分にぴったりのお店を開くことができたからです。はじめてのお客さんである野うさぎさんにも「ぶなの音」を気に入ってもらえてよかったなあと思いました。私もうれしくなりました。

多くの好きな場面は2の場面です。なぜなら、きつつきの「とくとく、とくべつメニュー」のおかげで、野ねずみさんたちが、雨のことを好きになったからです。きつつきのおとやさんは、みんなをうっとりさせたり、にこにこにすることができるので、とってもすてきだと思います。

学校のまわりのようす

年 組 名前（ ）

【めあて】学校のまわりをしらべるじゅんぴをしよう

- ① あなたがくらしている町はどんな様子ですか。「〇〇がある。」「〇〇がおおい。」など、知っていることを、できるだけたくさん書きましょう。

- ・大きくて広い道がある → 環七通り
- ・家が多い（マンションは少ない）
- ・えきのまわりには、ごはん屋さんがいっぱいある。
とくに、カレー屋さんが多い。
- ・大きいスーパーが一つだけある。

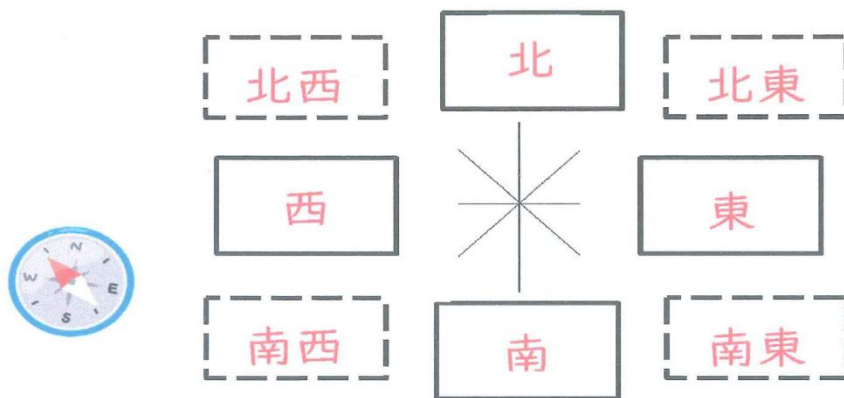
※自分の家のまわりの様子について、
生活や経験と結びつけて書けていればよい。

- ② 学校のまわりのようすを知るためには、どのようなことをしたらよいでしょう。あなたの考えを書き出してみよう。

- ・学校のまわりのようすに詳しい人に聞く。
- ・地図をみてしらべる。
- ・歩きまわってしらべる。

※調べるうえでの自分の考えが書けていればよい。

- ③ わたしたちの町のように小さくして、図に書いたものを「地図」といいます。この地図には「方位」をあらわす記号が書かれています。教科書の17ページを見て、8つの方位を口の中に書きましょう。



- ④ カラープリント「地図のやくそく」を見て、地図でつかう記号をしらべ、くらんに書きましょう。1つは、自分で記号をえらんでかいてください。

文	学校	◎	区役所
〒	ゆうびんきょく	Y	しょうぼうしょ
⊗	けいさつしょ	川	はし
⊕	びょういん	戸	神社
✓	畑	㈬	老人ホーム



1

かけ算

九九を見なおそう

下の九九の表に、
答えを書こう。

かける数

1 2 3 4 5 6 7 8 9

かけられる数

1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

九九は
すらすら
言えるかな？

1 かけ算のきまり



りく

 7×4 の答えをわすれた。

1 2 3 4 5

7 7 14 21 ? 35

1

 7×4 の答えの見つけ方を考えましょう。

みさき

 7×3 の答えは
おぼえているから…。

はると

 7×4 と答えが
同じになるかけ算は…。

九九の答えの見つけ方を考えよう。

かけ算のきまり
150 ページ③

しほ

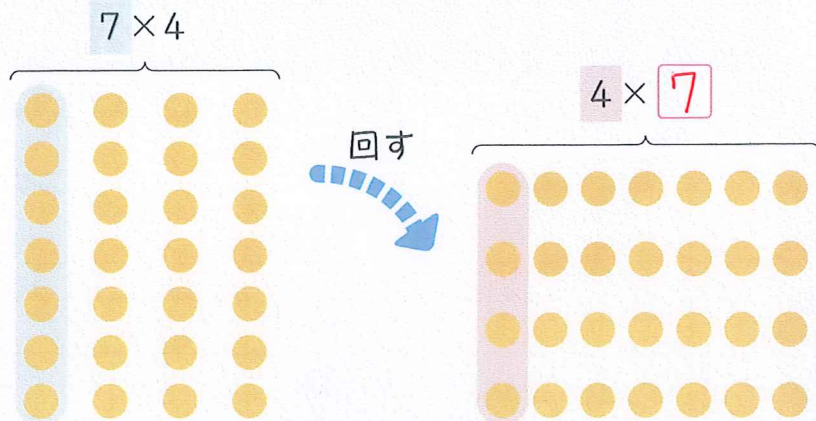
2 年で^{がくしゅう}学習したかけ算のきまりが^{つか}使えないかな。

① 3人の考えをせつ明しましょう。



はると

7×4 の答えは, 4×7 の答えと同じになる。



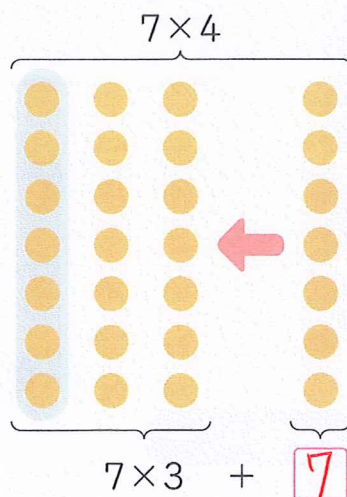
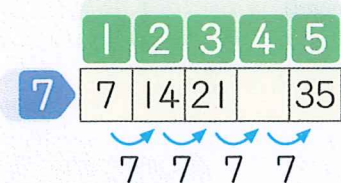
しほ

かけられる数と
かける数を…。



みさき

7×4 の答えは,
 7×3 の答えより
 7 大きくなる。



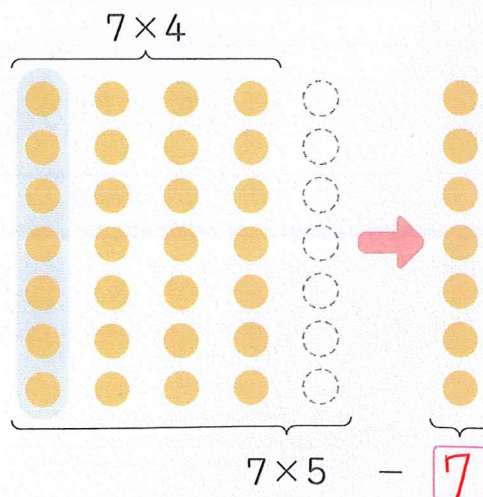
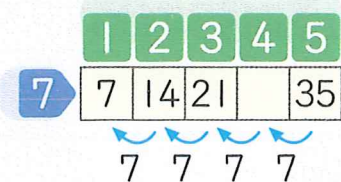
りく

かける数が
1ふえると,
答えは…。



あみ

7×4 の答えは,
 7×5 の答えより
 7 小さくなる。





まとめ

かけ算のきまりを使えば、九九の答えを見つけることができる。



答えをわすれても、きまりを使えば、答えを見つけられるね。

3人の考えは、下のように式で表すことができます。



はると

入れかえる

$$7 \times 4 = 4 \times 7$$



みさき

1 ふえる

$$7 \times 4 = 7 \times 3 + 7$$

7 大きい



あみ

1 へる

$$7 \times 4 = 7 \times 5 - 7$$

7 小さい

「＝」は、左がわと右がわの大きさが同じことを表しているね。



はると：9×3の答えは3×9の答えと同じ。9×3=3×9

みさき：9×3の答えは9×2の答えより9大きい。9×3=9×2+9

あみ：9×3の答えは9×4の答えより9小さい。9×3=9×4-9



9×3の答えのを見つけ方を、

3人の考えを使って

せつ明しましょう。



こうた

あみさんの考えを使うと、かける数が1へると、答えは9小さくなるので…。



下の①、②、③は、かけ算の表の一部です。

でかくれている数をいみましょう。



理由もいおう。

①

24	28	32
30	35	40
36	42	48

②

12		
18	24	
14	21	28
16	24	32

③

	12	
9	15	
12	16	20
15	20	25

りく



かけ算のきまりはべんりだね。

しほ



ほかにもかけ算のきまりはあるのかな。



9×7の答えをわすれた。

はると

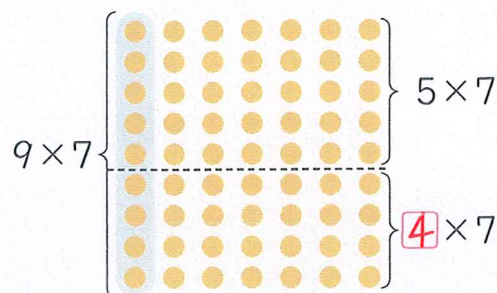
2

こうたさんは、9×7の答えを、下のように入れてもとめました。こうたさんの考えをせつ明しましょう。



こうた

$$\begin{array}{r} 9 \times 7 < \begin{array}{l} 5 \times 7 = 35 \\ 4 \times 7 = 28 \\ \hline \text{あわせて } 63 \end{array} \end{array}$$

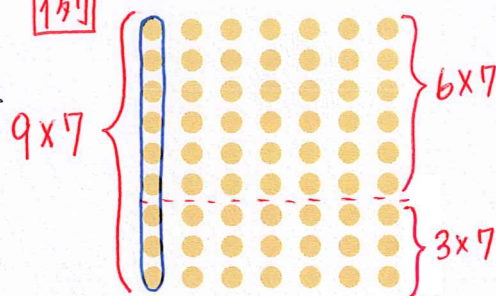


かけられる数を分けて計算すると、答えはどうなるか考えよう。



① こうたさんの考えと同じように、かけられる数の9を、2つの数に分けて計算し、答えをたしかめてみましょう。

例



りく

9を、6と3に分けて…。

$$\begin{array}{r} 9 \times 7 < \begin{array}{l} 6 \times 7 = 42 \\ 3 \times 7 = 21 \\ \hline \text{あわせて } 63 \end{array} \end{array}$$



みさき

ほかにも…。

7と2
5と4

かける数

まとめ

かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、答えは同じになる。

$$9 \times 7 < \begin{array}{l} 5 \times 7 \\ 4 \times 7 \end{array}$$

①7は
分けないので気を付けよう!



2年で^{がくしゅう}学習した、9の^{だん} = 5の^{だん} + 4の^{だん}と同じ考え方だね。



3

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad 9 \times 8 < \begin{array}{l} 3 \times 8 = 24 \\ 6 \times 8 = 48 \\ \hline \text{あわせて } 72 \end{array} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 7 \times 6 < \begin{array}{l} 2 \times 6 = 12 \\ 5 \times 6 = 30 \\ \hline \text{あわせて } 42 \end{array} \end{array}$$



分け方はいろいろあるね。



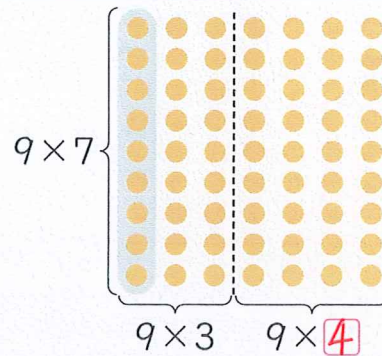
3

しほさんは、 9×7 の答えを、下のように考えて
もとめました。しほさんの考えをせつ明しましょう。



しほ

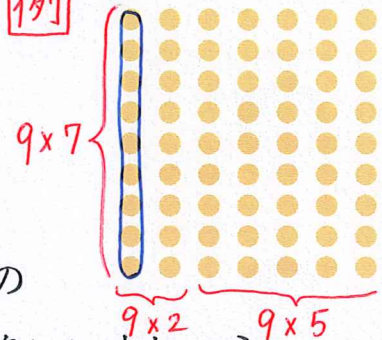
$$\begin{array}{rcl}
 9 \times 7 & \left\{ \begin{array}{l} 9 \times 3 = 27 \\ 9 \times 4 = 36 \end{array} \right. & \\
 \hline
 \text{あわせて} & & 63
 \end{array}$$



かける数を分けて計算すると、答えはどうなるか考えよう。

- ① しほさんの考えと同じように、
かける数の7を、2つの数に分けて
計算し、答えをたしかめてみましょう。

例



- ② 前のページのこうたさんと、しほさんの
考えの、にているところとちがうところをいみましょう。

どちらも分けて考えている。分ける数がちがう。

まとめ

かけ算では、**かける数**を分けて
計算しても、答えは同じになる。

$$\begin{array}{rcl}
 9 \times 7 & \left\{ \begin{array}{l} 9 \times 3 \\ 9 \times 4 \end{array} \right. & \\
 \hline
 \text{あわせて} & & 63
 \end{array}$$

① 9は分けないので気をつけよう



かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、
かける数を分けて計算してもいいね。

4

$$\begin{array}{rcl}
 ① \quad 9 \times 8 & \left\{ \begin{array}{l} 9 \times 3 = 27 \\ 9 \times 5 = 45 \end{array} \right. & \\
 \hline
 \text{あわせて} & & 72
 \end{array}$$

$$\begin{array}{rcl}
 ② \quad 7 \times 6 & \left\{ \begin{array}{l} 7 \times 3 = 21 \\ 7 \times 3 = 21 \end{array} \right. & \\
 \hline
 \text{あわせて} & & 42
 \end{array}$$

はると



図や式を使うと、どんなきまりかわかりやすかったよ。

4

かけられる数や、かける数が10のかけ算の、答えの
もとめ方を考えましょう。

1 10×4 の答えをもとめましょう。



10が4つ
だから…。



かけられる数の
10を分けて…。

2 6×10 の答えをもとめましょう。

$$10 \times 4 \begin{cases} 7 \times 4 = 28 \\ 3 \times 4 = 12 \\ \hline \text{あわせて } 40 \end{cases}$$

6 $\times$ 10 のもとめ方を考えよう。

3 3人の考えをせつ明しましょう。



どんなかけ算のきまりを
使っているかな。



りく

$$6 \times 10 = 10 \times \boxed{6}$$



あみ

$$6 \times 10 \begin{cases} 6 \times 2 = \boxed{12} \\ 6 \times \boxed{8} = \boxed{48} \\ \hline \text{あわせて } \boxed{60} \end{cases}$$

4 155 ページの表に、^{ひょう}かけられる数が10のかけ算の答えと、
かける数が10のかけ算の答えを書きましょう。

省略

まとめ

かけられる数や、かける数が10のかけ算も、かけ算の
きまりを使えば、答えをもとめることができる。

① 10のかけ算もいままでと同じようにできるね！

5

7人に、10まいずつ色紙を配ります。
色紙は、^{ぜんぶ}全部で何まいいりますか。

$$10 \times 7 = 70$$

答え 70まい



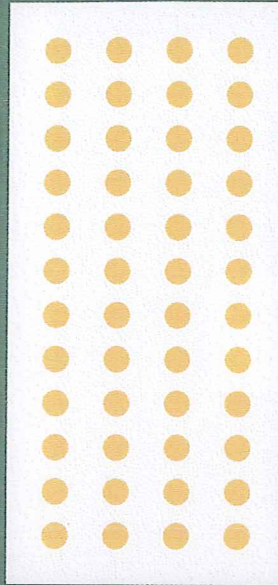
みさき



きまりを使って、もっと大きい数のかけ算を考えたいな。

5

いろいろな
もとめ方で、
 12×4 の答えを
もとめましょう。



1 もとめ方の計画を立てましょう。

九九を
つか
使って…



10 のかけ算を
使って…

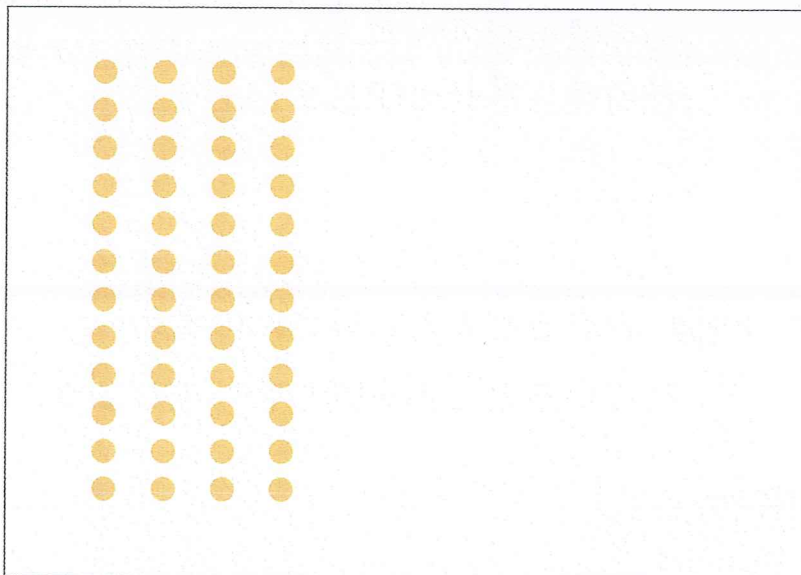


どのようにすれば、 12×4 の答えを
もとめることができるか考えよう。

2 自分の考えを、図や式^{しき}を使って
かきましょう。



157 ページにも
図があるよ。



もんだい
問題をつかもう。

●今日はどんな
問題かな。

●どのように考えれば
かい決^{けつ}できるかな。

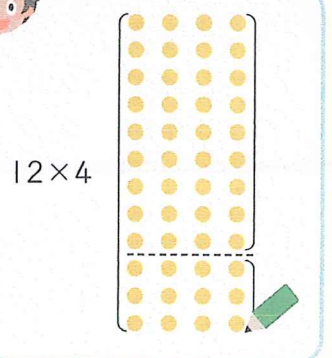
●今まで学習^{がくしゅう}した
ことで、使える
ことはないかな。

自分の考えを
かき表^{あらわ}そう。

●ほかの人が見ても
わかるかな。



みさき



12×4

$12 < 9 \times 4$
 3×4

分からない人は次の
ページをみてみよう!



〈かきこむ・動かす〉

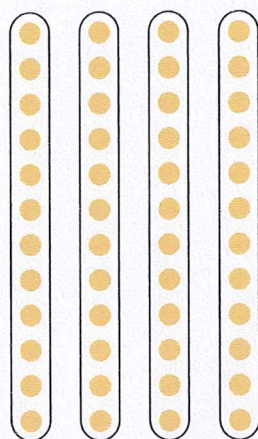
あみさんたちは、友だちの考えをせつ明しています。

こうたさんは、12を4回
……と思います。



あみ

こうた



$$12 + 12 + 12 + 12 = 48$$

友だちと学ぼう。

- 図や式から
友だちの考えが
わかるかな。
- 自分の考えと
同じところや
ちがうところ
はないかな。
- 友だちの考えの
いいところは
どこかな。

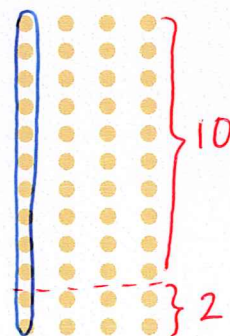
3 こうたさんの考えをせつ明しましょう。
12を4回たしている。

4 12×4 の答えはいくつですか。
48

5 みさきさんの考えを、式を使^{つか}って
せつ明しましょう。

次ページ 板書例

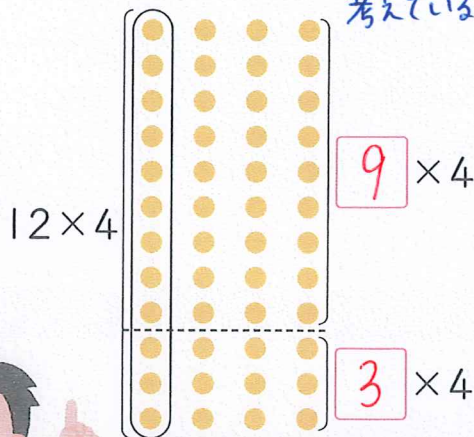
6 しほさんの式を見て、
しほさんの考えを
図を使ってせつ明しましょう。
しほさんは12を10と2に
分けて考えている。



7 みさきさんとしほさんの考えの、
にているところを話し合しましょう。

どちらもかけられる数^{かず}の12を
2つに分けて、今までに学習した
計算で考えているところ。

みさき ①12を9と3に分けて
考えているね



しほ

$$12 \times 4 \begin{cases} 10 \times 4 = 40 \\ 2 \times 4 = 8 \end{cases}$$

$$40 + 8 = 48$$



りく



はると

8 今日の学習をふり返ってまとめましょう。



まとめ

12×4のような計算の答えも、九九や10のかけ算を使ってもとめることができる。



今までに習ったかけ算や、かけ算のきまりを使えばいいんだね。

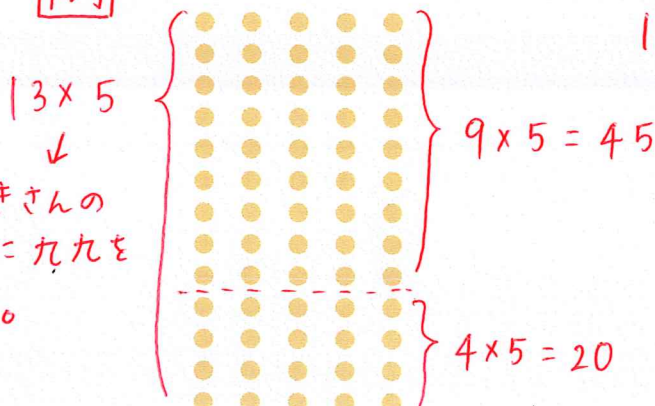
ふり返って
まとめよう。

- 今日の学習で
どんなことが
わかったかな。
- どんな考えが
役に立ったかな。



6 学習したことを使って、13×5の答えをもとめましょう。

1列



②しほさんのように
13を10と3に分ける
 $13 \times 5 \begin{cases} 10 \times 5 = 50 \\ 3 \times 5 = 15 \end{cases}$
あわせて 65

①みさきさんの
ように九九を
使う。

使ってみよう。

- だれの考えが
使えるかな。

ほじゅうのもんだい
→135ページ

2

0のかけ算

まりさんたちは、じゃんけんゲームをしています。

やり方

- ・じゃんけんをして、勝ったら右の点数がもらえる。
- ・負けたら0点になる。
- ・10回じゃんけんをする。
- ・あいこは、回数に数えない。



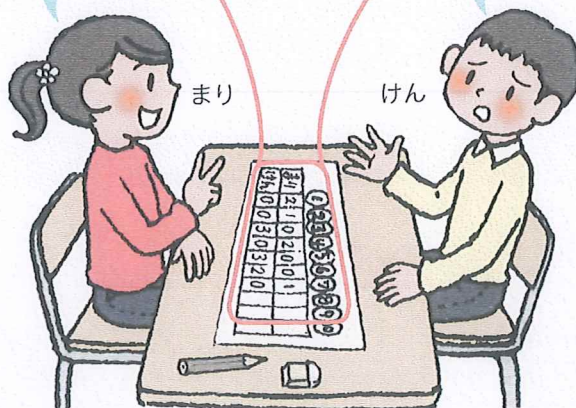
記ろく用紙

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
まり	2	1	0	2	0	0	1		
けん	0	0	3	0	3	2	0		

2点だ。

8回め

0点だ。



1

下の表は、まりさんの記ろくを点数ごとに整理したものです。まりさんのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。



点数(点)	✊で勝ち 3	✌で勝ち 2	✂で勝ち 1	負け 0	合計
回数(回)	0	4	2	4	10
とく点(点)	0	8	2	0	10

- ① まりさんの、2点と1点のところのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

$$\text{勝ったときの点数} \times \text{回数} = \text{とく点}$$

$$2 \text{ 点} \cdots 2 \times 4 = 8 \qquad 1 \text{ 点} \cdots 1 \times 2 = 2$$

- ② まりさんの、3点と0点のところのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

0のかけ算について考えよう。



ば めん しき
場面を式に
あらわ
表すと…。

0をいくつ
あつ
集めても…。



しほ

3点… $3 \times 0 = 0$

0点… $0 \times 4 = 0$



まとめ

かけ算では、かける数やかけられる数が0のときも、式に表すことができる。

どんな数に0をかけても、また、0にどんな数をかけても、答えは0になる。

① 0のときも式に表すことができるね!



式は、場面を表す「算数のことば」といえるね。

- 3 下の表を見て、けんさんのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

<けんさんのとく点>	
3点…	$3 \times 2 = 6$
2点…	$2 \times 2 = 4$
1点…	$1 \times$



けん

点数(点)	か で勝ち 3	で勝ち 2	で勝ち 1	ま 負け 0	合計
回数(回)	2	2	0	6	10
とく点(点)	6	4	0	0	10



式に表すと、何で何回勝って何点とったかが、ひと目でわかるね。

- 4 えいたさんのとく点のとり方は、右のような式に表せます。



えいた

3×2 2×0
 1×3 0×5

で勝った回数は何回ですか。 0回

- 5 えいたさんが負けた回数は、何回ですか。 5回



理由もいえるかな。

0×5の式に表されているから



① 9×0
0

② 0×8
0

③ 14×0
0

④ 0×0
0

こうた



0のかけ算を学習して、かけ算の式で表せる場面が広がったね。

3 かける数とかけられる数

1

□にあてはまる数を見つけましょう。

(1) $3 \times 8 = 24$ (2) $8 \times 7 = 56$ (3) $5 \times 6 = 30$



(1)は、九九を
つか
使えばいいね。

(2)は、かける数がわからない。
(3)は、…。



かける数や、かけられる数の見つけ方を考えよう。

① (2)の式の、^{しき}□にあてはまる数をもとめましょう。



九九の表を使って…。

	4	5	6	7
8				56

九九表で言周べる



じゅんに数を
あてはめて…。

$$8 \times 4 = 32$$

$$8 \times 5 = 40$$

8の段を順に唱えて言周べる。

② (3)の式の、□にあてはまる数をもとめましょう。



$$\square \times 6 = 30$$

$$\downarrow$$

$$6 \times \square = 30$$

九九の表を使ったり、じゅんに数をあてはめたりすれば、
かける数や、かけられる数を見つけることができるね。



① □にあてはまる数をもとめましょう。

① $3 \times 6 = 18$

② $7 \times 9 = 63$

③ $4 \times 8 = 32$

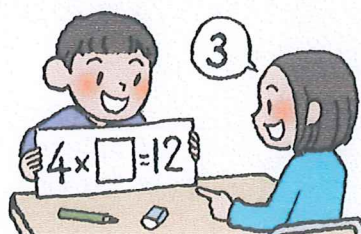
④ $4 \times 4 = 16$

⑤ $2 \times 8 = 16$

⑥ $7 \times 6 = 42$

② 上のような問題をつかって、
友だちと出し合いましょう。

例 $8 \times \square = 64$ $4 \times \square = 28$
 $\square \times 7 = 35$ $\square \times 3 = 27$ など





いかしてみよう

① かけ算の表を使って、形をつくりましょう。

やり方

れい(2のだん)

155 ページのかけ算の表で、2のだんの九九に注目しよう。

0からスタートして、答えの一の位の数字を、じゅんに線でむすぼう。

さいごは、0にもどるよ。

ちゅうもく

かける数

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18

2のだんの答えの、一の位の数字は、○でかこんだ数。

② ④ ⑥ ⑧ ⑩ ⑫ ⑭ ⑯ ⑰ ⑱

だから、0→2→4→6→8→0→2→4→6→8→0と線でむすぶんだね。

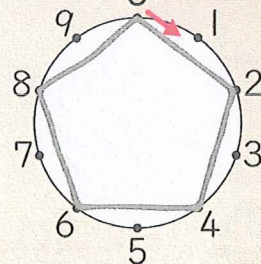
こうた



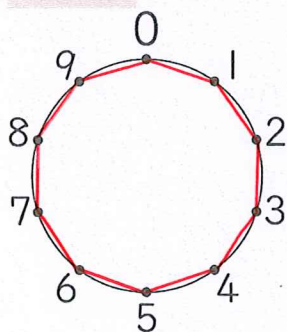
2のだん



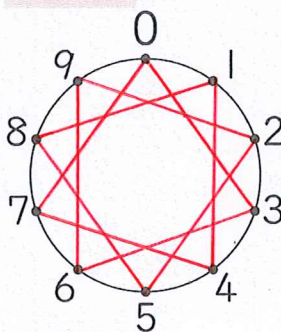
0 スタート



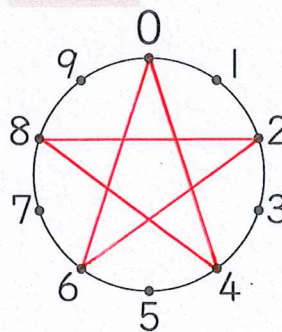
1のだん



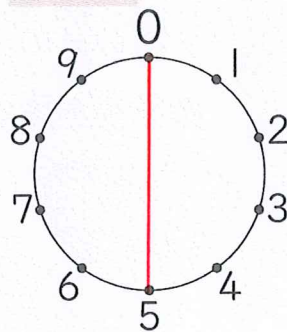
3のだん



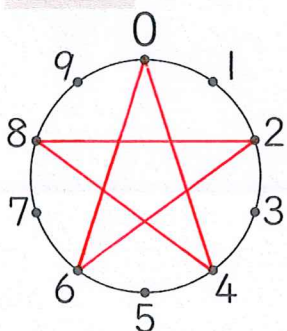
4のだん



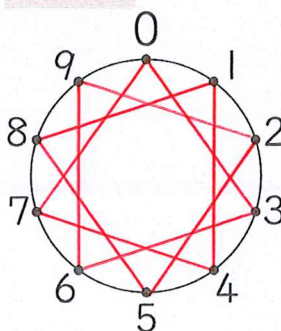
5のだん



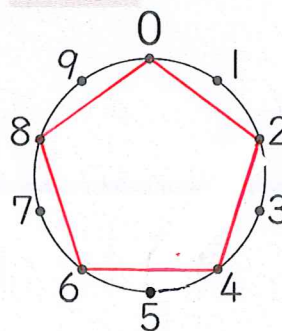
6のだん



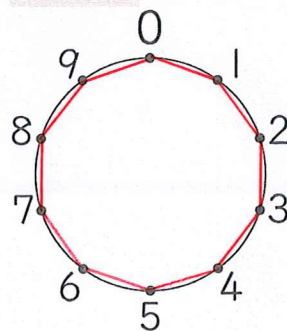
7のだん



8のだん



9のだん



② 気づいたことを話し合いましょう。



同じ形になるだんはあるかな。



みさき

数や計算からきれいな形ができたね。



たしかめよう



1 いろいろなかけ算のきまりを使って、 7×5 の答えをもとめました。

にあてはまる数を書きましょう。



あみ

$$7 \times 5 = 7 \times 4 + \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$



りく

かけられる数と
かける数を
入れかえて、

$$7 \times 5 = \boxed{5} \times \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$



しほ

$$7 \times 5 = 7 \times 6 - \boxed{7}$$

$$= \boxed{35}$$

◀かけ算の
きまりが
わかるかな？

9ページ 1

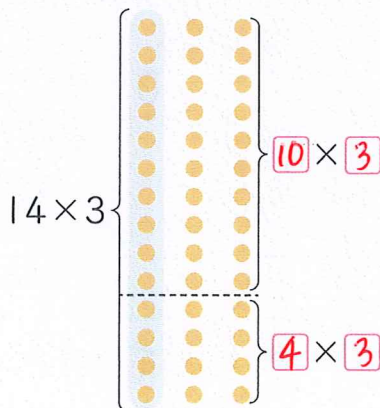


2 右の図のように考えて、 14×3 の答えをもとめました。

下の式の にあてはまる数を書きましょう。

$$14 \times 3 \begin{cases} \boxed{10} \times \boxed{3} = \boxed{30} \\ \boxed{4} \times \boxed{3} = \boxed{12} \end{cases}$$

あわせて $\boxed{42}$



◀図を見て、
 14×3 の
答えの
もとめ方が
わかるかな？

15ページ 5



3 答えが0になるかけ算の式はどれですか。

- ㊦ 7×0 ㊩ 1×10 ㊵ 0×3 ㊥ 0×0
- 0 10 0 0



4 にあてはまる数をもとめましょう。

- ① $7 \times \boxed{8} = 56$ ② $3 \times \boxed{9} = 27$
- ③ $\boxed{6} \times 6 = 36$ ④ $\boxed{7} \times 9 = 63$

◀0のかけ算が
わかるかな？

20ページ 1

◀かける数や
かけられる数をもとめられる
かな？

22ページ 1



つないでいこう 算数の目 ~大切な見方・考え方

かけ算のきまりを生かして、かけ算のしかたをくふうする

- ① みさきさんは、かけ算のきまりを使^{つか}って、 7×12 の答えをもとめました。

- (1) にあてはまる数を
書きましょう。



みさき

$$\begin{array}{r} 7 \times 12 \\ \left\{ \begin{array}{l} 7 \times 10 = 70 \\ 7 \times 2 = 14 \end{array} \right. \\ \hline \text{あわせて } 84 \end{array}$$

- (2) みさきさんが使ったかけ算のきまりは、下の㊦、㊧のどちらですか。 **㊦**

- ㊦ かけられる数や、かける数を分けて計算しても、
答えは同じになる。
- ㊧ かけられる数とかける数を入れかえて計算しても、
答えは同じになる。

- ② りくさんは、上の㊧のきまりについて、下のようになっています。

たし算でも、たされる数とたす数を入れかえて
計算しても、答えは同じになることを学習^{がくしゅう}したよ。



りく

にあてはまる式^{しき}を書いて、りくさんのいっているたし算の
きまりを式^{あらわ}で表しましょう。

$$17 + 24 = 24 + 17$$

「九九を見なおそう」の学習^{かえ}をふり返って話し合ってみよう。



しほ

かけ算のきまりを使うと、
九九をつくりなおしたり、10の
かけ算を計算したりできた。



こうた

もっと大きい数のかけ算も、
くふうして計算したい。

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} ① \quad 4 \boxed{3} \\ + 12 \\ \hline 55 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 3 \boxed{5} \\ + 12 \\ \hline 47 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑪ \quad 32 \\ + 1 \boxed{8} \\ \hline 50 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 21 \\ + 1 \boxed{8} \\ \hline 39 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑦ \quad 37 \\ + 1 \boxed{4} \\ \hline 51 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑫ \quad 64 \\ + \boxed{2}9 \\ \hline 93 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 33 \\ + 1 \boxed{6} \\ \hline 49 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑧ \quad \boxed{4}4 \\ + 31 \\ \hline 75 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑬ \quad 42 \\ + \boxed{4}4 \\ \hline 86 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 55 \\ + \boxed{1}3 \\ \hline 68 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑨ \quad \boxed{2}8 \\ + 12 \\ \hline 40 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑭ \quad 5 \boxed{8} \\ + 37 \\ \hline 95 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑤ \quad 69 \\ + \boxed{2}4 \\ \hline 93 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑩ \quad 20 \\ + 1 \boxed{3} \\ \hline 47 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑮ \quad \boxed{1}2 \\ + 58 \\ \hline 70 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad \quad 1 \boxed{6} \\ + \quad \quad 9 \\ \hline \quad \quad 2 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad \boxed{6} \quad 2 \\ + \quad 1 \quad 9 \\ \hline \quad 8 \quad 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad \quad 2 \boxed{4} \quad 3 \\ + \quad \quad 1 \quad 4 \\ \hline \quad 2 \quad 5 \quad 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad \quad 2 \quad 9 \\ + \quad 1 \boxed{9} \\ \hline \quad 4 \quad 8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad \quad 3 \quad 3 \\ + \quad 1 \boxed{8} \\ \hline \quad 5 \quad 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad \quad 4 \quad 6 \quad 1 \\ + \quad \quad \boxed{2} \quad 1 \\ \hline \quad 4 \quad 8 \quad 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad \quad 3 \quad 2 \\ + \quad 1 \boxed{3} \\ \hline \quad 4 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad \boxed{4} \quad 1 \\ + \quad 2 \quad 2 \\ \hline \quad 6 \quad 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad \quad 7 \quad 3 \quad 5 \\ + \quad \quad \boxed{7} \quad 1 \\ \hline \quad 8 \quad 0 \quad 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad \quad 5 \quad 4 \\ + \quad 2 \boxed{7} \\ \hline \quad 8 \quad 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad \boxed{2} \quad 7 \\ + \quad 3 \quad 5 \\ \hline \quad 6 \quad 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad \quad 2 \quad 5 \boxed{9} \\ + \quad \quad 1 \quad 1 \\ \hline \quad 2 \quad 7 \quad 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad \quad 6 \quad 9 \\ + \quad \boxed{2} \quad 4 \\ \hline \quad 9 \quad 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad \quad 3 \quad 1 \\ + \quad 2 \boxed{9} \\ \hline \quad 6 \quad 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{15} \quad \boxed{1} \quad 6 \quad 4 \\ + \quad \quad 5 \quad 1 \\ \hline \quad 2 \quad 1 \quad 5 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad \quad 1 \boxed{7} \\ + \quad 3 \quad 7 \\ \hline \quad 5 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad \quad 3 \quad 7 \\ + \quad 2 \boxed{8} \\ \hline \quad 6 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad \quad 5 \boxed{1} \quad 3 \\ + \quad 1 \quad 9 \quad 2 \\ \hline \quad 7 \quad 0 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad \quad 4 \quad 3 \\ + \quad 5 \boxed{8} \\ \hline 1 \quad 0 \quad 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad \quad 3 \quad 8 \\ + \quad 2 \boxed{6} \\ \hline \quad 6 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad \quad 2 \quad 5 \quad 3 \\ + \quad \quad \boxed{8} \quad 4 \\ \hline \quad 3 \quad 3 \quad 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad \quad 3 \quad 5 \\ + \quad 1 \boxed{8} \\ \hline \quad 5 \quad 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad \quad 7 \quad 5 \quad 2 \\ + \quad 2 \boxed{2} \quad 2 \\ \hline \quad 9 \quad 7 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad \quad 1 \quad 4 \quad 9 \\ + \quad \quad \boxed{3} \quad 7 \\ \hline \quad 1 \quad 8 \quad 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad \quad 6 \quad 2 \\ + \quad \boxed{4} \quad 2 \\ \hline 1 \quad 0 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad \quad 8 \quad 4 \quad 3 \\ + \quad 1 \boxed{2} \quad 6 \\ \hline \quad 9 \quad 6 \quad 9 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad \quad 7 \quad 6 \boxed{8} \\ + \quad \quad 5 \quad 8 \\ \hline \quad 8 \quad 2 \quad 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad \quad 7 \quad 3 \\ + \quad \boxed{4} \quad 1 \\ \hline 1 \quad 1 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad \quad 6 \quad 3 \boxed{8} \\ + \quad 2 \quad 1 \quad 7 \\ \hline \quad 8 \quad 5 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{15} \quad \quad \boxed{4} \quad 5 \quad 3 \\ + \quad 2 \quad 3 \quad 8 \\ \hline \quad 6 \quad 9 \quad 1 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} 83 \\ - 5\boxed{2} \\ \hline 31 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3\boxed{9} \\ - 12 \\ \hline 27 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 32 \\ - 1\boxed{4} \\ \hline 18 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 48 \\ - 2\boxed{4} \\ \hline 24 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4\boxed{7} \\ - 25 \\ \hline 22 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 64 \\ - \boxed{2}9 \\ \hline 35 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 76 \\ - 6\boxed{0} \\ \hline 16 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{8}4 \\ - 71 \\ \hline 13 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 42 \\ - \boxed{2}4 \\ \hline 18 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 55 \\ - \boxed{4}3 \\ \hline 12 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{7}8 \\ - 12 \\ \hline 66 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5\boxed{3} \\ - 47 \\ \hline 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 69 \\ - \boxed{2}4 \\ \hline 45 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 20 \\ - 1\boxed{3} \\ \hline 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{7}2 \\ - 58 \\ \hline 24 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} 47 \\ - 2\boxed{3} \\ \hline 24 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7\boxed{3} \\ - 15 \\ \hline 58 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 81 \\ - 6\boxed{2} \\ \hline 19 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 52 \\ - 4\boxed{1} \\ \hline 11 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5\boxed{5} \\ - 36 \\ \hline 19 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 22 \\ - \boxed{1}8 \\ \hline 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 38 \\ - 1\boxed{3} \\ \hline 25 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{8}1 \\ - 43 \\ \hline 38 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 51 \\ - \boxed{2}4 \\ \hline 27 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 43 \\ - \boxed{2}9 \\ \hline 14 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{9}2 \\ - 55 \\ \hline 37 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9\boxed{2} \\ - 43 \\ \hline 49 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 53 \\ - \boxed{2}6 \\ \hline 27 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 60 \\ - \boxed{9} \\ \hline 51 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{8}2 \\ - 37 \\ \hline 45 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} 15 \\ - \square 8 \\ \hline 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2 \square 6 \\ - \quad 7 \\ \hline 19 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 173 \\ - \quad 5 \square 7 \\ \hline 116 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 91 \\ - 7 \square 3 \\ \hline 18 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8 \square 6 \\ - 79 \\ \hline 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 112 \\ - \quad \square 7 1 \\ \hline 41 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 51 \\ - 2 \square 8 \\ \hline 23 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \square 7 0 \\ - 52 \\ \hline 18 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \square 5 8 \\ - \quad 80 \\ \hline 78 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 73 \\ - \square 2 8 \\ \hline 45 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \square 3 2 \\ - 17 \\ \hline 15 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 155 \\ - \quad \square 8 8 \\ \hline 67 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 34 \\ - \square 2 9 \\ \hline 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 23 \\ - \quad \square 8 \\ \hline 15 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \square 1 7 \\ - \quad 39 \\ \hline 78 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の下にかきましょう。

① $2 \times 3 = 6$

⑪ $8 \times 4 = 32$

② $5 \times 2 = 10$

⑫ $5 \times 6 = 30$

③ $3 \times 3 = 9$

⑬ $6 \times 1 = 6$

④ $6 \times 6 = 36$

⑭ $4 \times 7 = 28$

⑤ $9 \times 4 = 36$

⑮ $9 \times 3 = 27$

⑥ $7 \times 3 = 21$

⑯ $8 \times 3 = 24$

⑦ $4 \times 5 = 20$

⑰ $2 \times 7 = 14$

⑧ $1 \times 6 = 6$

⑱ $3 \times 6 = 18$

⑨ $8 \times 2 = 16$

⑲ $7 \times 5 = 35$

⑩ $7 \times 6 = 42$

⑳ $1 \times 1 = 1$

● □にあてはまるかずに □の下にかきましょう。

① $8 \times 6 = 48$

⑪ $3 \times 7 = 21$

② $2 \times 9 = 18$

⑫ $7 \times 4 = 28$

③ $5 \times 7 = 35$

⑬ $4 \times 2 = 8$

④ $6 \times 2 = 12$

⑭ $6 \times 4 = 24$

⑤ $3 \times 8 = 24$

⑮ $5 \times 8 = 40$

⑥ $6 \times 9 = 54$

⑯ $1 \times 4 = 4$

⑦ $1 \times 7 = 7$

⑰ $8 \times 9 = 72$

⑧ $4 \times 3 = 12$

⑱ $4 \times 2 = 8$

⑨ $7 \times 7 = 49$

⑲ $2 \times 6 = 12$

⑩ $9 \times 8 = 72$

⑳ $9 \times 9 = 81$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad \square \ 1 \ 7 \\ + \quad 2 \ \square \ 0 \\ \hline 9 \ 0 \ 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad \square \ 5 \ 4 \\ + \quad 4 \ \square \ 1 \\ \hline 9 \ 3 \ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad 8 \ 9 \ \square \\ - \quad 2 \ \square \ 6 \\ \hline 6 \ 2 \ 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 6 \ 1 \ \square \\ + \quad \square \ 6 \ 7 \\ \hline 8 \ 8 \ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad \square \ 4 \ 1 \\ + \quad 2 \ 5 \ \square \\ \hline 9 \ 0 \ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad 6 \ \square \ 1 \\ - \quad 4 \ 2 \ \square \\ \hline 1 \ 7 \ 8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad 5 \ \square \ 7 \\ + \quad \square \ 0 \ 8 \\ \hline 9 \ 0 \ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad \square \ 8 \ 0 \\ - \quad 2 \ 5 \ \square \\ \hline 5 \ 3 \ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad 2 \ 0 \ \square \\ - \quad 1 \ \square \ 9 \\ \hline 9 \ 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad 6 \ \square \ 8 \\ + \quad \quad 6 \ \square \\ \hline 7 \ 2 \ 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad 3 \ \square \ 6 \\ - \quad \square \ 9 \ 2 \\ \hline 1 \ 3 \ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad \square \ 1 \ 4 \\ - \quad 5 \ 0 \ \square \\ \hline 4 \ 0 \ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad 2 \ \square \ 6 \\ + \quad \square \ 9 \ 8 \\ \hline 8 \ 0 \ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad 4 \ \square \ 6 \\ - \quad \square \ 6 \ 6 \\ \hline 4 \ 0 \end{array}$$

● □にあてはまるかずを □の中にかきましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \quad \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array} 1 \quad 7 \\ + \quad 2 \quad \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} 0 \\ \hline 9 \quad 0 \quad 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{6} \quad \begin{array}{|c|} \hline 4 \\ \hline \end{array} 5 \quad 4 \\ + \quad 4 \quad \begin{array}{|c|} \hline 8 \\ \hline \end{array} 1 \\ \hline 9 \quad 3 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{11} \quad 8 \quad 9 \quad \begin{array}{|c|} \hline 3 \\ \hline \end{array} \\ - \quad 2 \quad \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array} 6 \\ \hline 6 \quad 2 \quad 7 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \quad 6 \quad 1 \quad \begin{array}{|c|} \hline 8 \\ \hline \end{array} \\ + \quad \begin{array}{|c|} \hline 2 \\ \hline \end{array} 6 \quad 7 \\ \hline 8 \quad 8 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{7} \quad \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array} 4 \quad 1 \\ + \quad 2 \quad 5 \quad \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} \\ \hline 9 \quad 0 \quad 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{12} \quad 6 \quad \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} 1 \\ - \quad 4 \quad 2 \quad \begin{array}{|c|} \hline 3 \\ \hline \end{array} \\ \hline 1 \quad 7 \quad 8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \quad 5 \quad \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} 7 \\ + \quad \begin{array}{|c|} \hline 3 \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} 8 \\ \hline 9 \quad 0 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{8} \quad \begin{array}{|c|} \hline 7 \\ \hline \end{array} 8 \quad 0 \\ - \quad 2 \quad 5 \quad \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} \\ \hline 5 \quad 3 \quad 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{13} \quad 2 \quad 0 \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \\ - \quad 1 \quad \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} 9 \\ \hline 9 \quad 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{4} \quad 6 \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} 8 \\ + \quad \quad 6 \quad \begin{array}{|c|} \hline 8 \\ \hline \end{array} \\ \hline 7 \quad 2 \quad 6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{9} \quad 3 \quad \begin{array}{|c|} \hline 2 \\ \hline \end{array} 6 \\ - \quad \begin{array}{|c|} \hline 1 \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} 2 \\ \hline 1 \quad 3 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{14} \quad \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} 1 \quad 4 \\ - \quad 5 \quad 0 \quad \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} \\ \hline 4 \quad 0 \quad 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{5} \quad 2 \quad \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} 6 \\ + \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 9 \\ \hline \end{array} 8 \\ \hline 8 \quad 0 \quad 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{10} \quad 4 \quad \begin{array}{|c|} \hline 0 \\ \hline \end{array} 6 \\ - \quad \begin{array}{|c|} \hline 3 \\ \hline \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array} 6 \\ \hline 4 \quad 0 \end{array}$$

理科

あいさつ

皆さんこんにちは！今年から新しく理科が始まりますね。
私は理科を担当している田口芳彦です。これから1年間よろしくお願いします。
理科では生き物をしいく・かんさつしたり、自然の中で起きていることを実際に
実験室で起こしたり(実験)して、自然の「きまり」を発見していく教科です。
なんだかむずかしそうですね。たしかにむずかしいと思います。むずかしいです。
しかし、だからこそ、楽しいのだと思います。
自然の「きまり」、皆さんで発見していきましょう。

今週の課題

生き物を調べよう

地球にはいろいろな見た目をした生き物があり、多くの人が調べています。
ここでは、皆さんにも少し生き物のことを調べてもらいます。

用意するもの

- ・理科のノート
- ・筆箱
- ・はさみ
- ・のり
- ・ワークシート「生き物を調べよう ～虫へん～」

めあて

いろんな虫の見た目をくらべてみよう。

方法

- 1) ワークシート「生き物を調べよう ～虫へん～」の虫の写真を線にそって切り分けましょう。
- 2) AからFまでの6しゅるいの虫の写真を「見た目」で3つのグループに仲間分けし、それぞれのグループに名前をつけてみましょう。(例：○○のなかま、○○グループなど)
書き方やはり方は次のページの「ノートの書き方」をさんこうにしてください。
1つのグループにつき見開き1ページを使って書きましょう。
- 3) それぞれのグループごとのとくちょうをかじょうがきで書いてみましょう。
コツ①写真からわかる見た目のとくちょうを書きましょう。
コツ②「どうして他のグループと分けたのか」、「他のグループの虫とどこがちがうのか」
ということに注目して書いてみましょう。
- 4) それぞれの虫ごとのとくちょうを写真の横にかじょうがきで書いてみましょう。
コツ①むずかしい時は同じグループの他の虫とどこがちがうか探してみましょう。
コツ②もし、1つのグループに1しゅるいの虫しかない場合は、その虫は活動の
一番最後に書きましょう。
- 5) 今週はここまでです。
どうでしたか？いろんなとくちょうをもった虫がいますよね。知っている人が多いかも
しれませんが実は、虫は地球上で最も種類の数が多い生き物です。
その数は100万種をこえるともいわれています。おどろきですね。

ノートの書き方①

No.

〇〇グループ

〇〇グループのとくちょう

- ・ ～がある。
- ・ ～が～よりも～。
- ・ ～が～とちがって～。
- ・
- ・

ノートの書き方②

No.

写真

・ ~の色が
とくちょう

・ ~が~より
~。

写真

写真

お久しぶりです。元気になっていますか？どちらかという、はじめましてかな？知っている人も多いかと思いますが、今年度からみなさんといっしょに図工のじゅぎょうをします、戸田美穂^{とだ みほ}です。いっしょにお勉強することは始めてになりますね。田代先生に負けないように楽しい図工にしたいと思いますので、1年間よろしくお願いします。早く、早くみなさんと図工室で会いたいです。しかし今はがまん。けんこうに気を付けて、元気にお会いできることを楽しみにしていますね。

さて、本題の図画工作の課題について説明していきたいと思います。

5月2日にとどいたにもつから、図工の教科書をよういしてください。

かだい (ふくろの中には、何が…)

教科書 3・4 上 P.14-15

紙ぶくろのなかをのぞいてみると…

ふしぎな世界が広がっていました。いったいどんなところでしょうか。

ふくろの中に広がるゆめの世界を考えてみよう。自分の想ぞうしたふしぎな世界をつくってみよう！

○つかうもの

・紙ぶくろ（たて、よこ どのサイズでも良い） ・教科書

・家にあるいろいろなもの

→トイレットペーパーのしん、牛にゅうパック、プラスチック、ペットボトル、画用紙、紙コップ、ストロー …などなど

この工作のために材料を買いに行かない。家にあるもので作るようにしましょう。

●紙ぶくろの中に、かならず主人公(自分)をつくっていれよう！！

・紙ぶくろに、あなを開けたり、まどをつくってのぞけるようにしてもよい。

・ふくろの外がわにかざりをつけてもよい。

●大きくつくりすぎないように気を付けよう。

→つくった工作は、学校が始まったらさいしょの図工でもってきてもらいます。

みんなどんな世界をつくったかみんなで見よう！

◎ヒント

・自分の考えるふしぎなせかいをいっぱい思いうかべよう！

・なやんだら、「自分」を大きくつくってみよう、自分の「好きなもの」がいっぱいせかいをつくってみよう！

ふくろの中 をじっくりのぞいてみよう！

さて、どんな世界がみえたかな？

みんながつくったものを見ることを楽しみにしています！！

体育

みなさん体はなまけていませんか？

外には出られなくても、少しでもお家で体を動かすと気分転換にもなりますよ。
ストレッチや筋肉トレーニングを積極的に行ってみてください。

新しいノートを用意して表紙に

「保健体育」「クラス・番号・名前」を

大きく読みやすいように書いてください。

ノートの大きさはB5、種類は任せます。



保健のプリントをノートに合うように切り取ってノリではっていきます。

学習ノートとして1年間使います

健康で元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています！

菅野 千郷

手のあらい方

いつものあらい方だと、何秒^{びよう}くらいかかるかな？
ていねいにあらうと、何秒^{びよう}くらいかかるかな？

つめの間がいちばんよごれやすいところ
なので、つめは短く切っておきましょう。



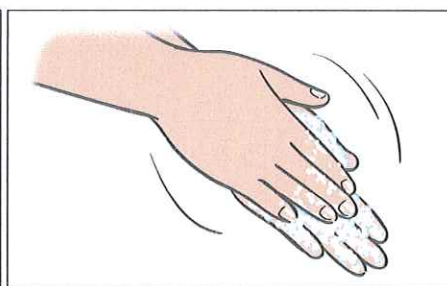
① 手に水をつける。



② 手にせっけんをつける。



③ セッケンをよくあわ立て、
手のひらをあらう。



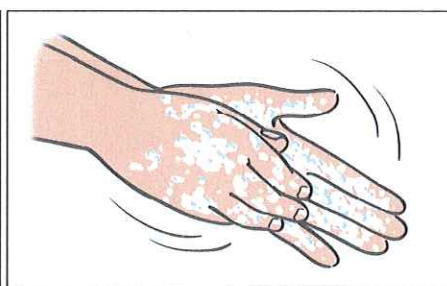
④ 手のこうをあらう。



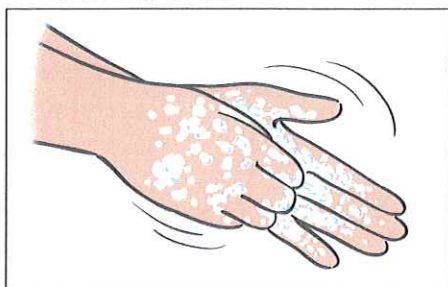
⑤ 指^{ゆび}の間をあらう。



⑥ 手のひらにこすりつけて、
指先^{ゆびさき}をあらう。



⑦ 手のひらをかくように、
つめをあらう。



⑧ 手首をあらう。



⑨ 手の小指^{よびさき}側をあらう。



⑩ 手の親指^{おやびさき}側をあらう。



⑪ セッケンが残り^{のこ}らない
ようにあらい流す。



⑫ 清けつなハンカチで
水をふき取る。

